

令和4年度

明石市水道事業上半期の業務状況の報告

明石市水道局

目 次

- 1 まえがき
- 2 令和3年度決算の状況
- 3 令和4年度上半期の事業の概要

1 まえがき

地方公営企業法第40条の2第1項の規定により、令和4年度上半期の明石市水道事業の業務量、経営成績、財政状況及び令和3年度決算の状況について報告いたします。

2 令和3年度決算の状況

令和3年度の給水人口は前年度より4,486人増加の304,088人、給水戸数は1,374戸増加の145,095戸となっています。また、年間配水量は32,499,370 m^3 （対前年度比0.1%減少）、年間使用水量は31,370,314 m^3 （同1.3%減少）となり、1日最大配水量は102,750 m^3 （1月10日）で、前年度より810 m^3 の増加となっています。

次に財政面で、収益的収支については、事業収益5,945,409,807円に対し、事業費用は5,312,720,802円で、差引632,689,005円の当年度純利益となりました。

事業収益では、雑収益のうち施設分担金が減少しましたが、給水収益が697,317,989円（16.1%）増加したため、収益全体では、前年度に比べ536,199,369円（9.9%）の増加となりました。

これに対し、事業費用では、主に委託料や工事請負費などが減少しましたが、受水費が291,202,224円（37.0%）増加したほか、修繕費などが増加したため、費用全体では前年度に比べ211,353,991円（4.1%）の増加となりました。

次に、資本的支出では、第3次整備事業として176,407,000円をもって、中部配水場受電設備更新工事を実施したほか、浄配水施設及び管路の整備・拡張などを行いました。また、老朽化した配水管の布設替を行う老朽管整備事業に637,576,624円、その他の建設改良事業等を含めた建設改良費全体では、1,297,944,171円を執行し、これに企業債の元金償還額712,741,511円を加えた総額2,010,685,682円（うち仮払消費税及び地方消費税110,967,599円）を

執行しました。

これらの資本的支出の財源には、企業債及び工事負担金などの資本的収入 387,867,335 円（うち仮受消費税及び地方消費税 910,194 円）を充てましたが、不足する額 1,622,818,347 円は、減価償却費等の損益勘定留保資金で全額補てんしております。

なお、決算の概要は次のとおりです。

(1) 業務量の状況		(前年度比較)
期末給水人口(※)	304,088人	1.5%
年間有収水量	31,370,314m ³	△1.3%
普及率	99.993%	0%
(2) 収益的収支	(税抜き)	(前年度比較)
水道事業収益	5,945,409,807円	9.9%
水道事業費用	5,312,720,802円	4.1%
当年度純利益	632,689,005円	
(3) 資本的収支	(税込み)	(前年度比較)
資本的収入	387,867,335円	△23.9%
資本的支出	2,010,685,682円	9.0%
収支過不足額	△1,622,818,347円	

※給水人口の増加について・・・給水人口は、国勢調査人口による推計値に基づいて算出しています。令和2年度は平成27年度調査、令和3年度は令和2年度調査に基づいた推計値を使用していますが、令和2年度調査において市内人口が約4,000人増加する結果となったため、給水人口が大幅に増加しました。

以上が決算の状況であります。

令和3年度決算報告書

収益的收入及び支出

収入（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業収益		5,945,409,807	
	営業収益	5,223,361,614	
	営業外収益	720,496,170	
	特別利益	1,552,023	

支出（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業費用		5,312,720,802	
	営業費用	5,170,786,184	
	営業外費用	139,366,646	
	特別損失	2,567,972	

資本的收入及び支出

収入（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的收入		387,867,335	
	企業債	345,700,000	
	工事負担金	6,656,100	
	他会計負担金	32,155,200	
	固定資産売却代金	3,356,035	

支出（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的支出		2,010,685,682	
	建設改良費	1,297,944,171	
	企業債償還金	712,741,511	

令和4年度上半期損益計算書

(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで)

(税込み 単位：円)

費用の部		収益の部	
水道事業費用	1,798,558,379	水道事業収益	2,936,422,899
営業費用	1,732,959,466	営業収益	2,842,293,691
原水及び浄水費	1,136,312,547	給水収益	2,749,457,506
配水及び給水費	368,786,000	受託工事収益	10,307,505
受託工事費	11,127,199	その他営業収益	82,528,680
業務費	155,823,732	営業外収益	93,932,571
総係費	50,056,288	受取利息	1,270,309
減価償却費	0	他会計補助金	0
資産減耗費	10,853,700	長期前受金戻入	0
その他営業費用	0	雑収益	92,662,262
営業外費用	63,859,126	特別利益	196,637
支払利息及び 企業債取扱諸費	63,859,126	固定資産売却益	0
雑支出	0	過年度損益修正益	196,637
特別損失	1,739,787	その他特別利益	0
固定資産売却損	0		
過年度損益修正損	1,739,787		
固定資産除却損	0		
その他特別損失	0		
当期純利益	1,137,864,520		
計	2,936,422,899	計	2,936,422,899
当期末処分利益剰余金	1,264,548,340	当期純利益	1,137,864,520
		前年度繰越利益剰余金	126,683,820
		その他未処分利益剰余金 変動額	0
計	1,264,548,340	計	1,264,548,340

令和4年度上半期貸借対照表

(令和4年9月30日)

(税抜き 単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	34,806,403,832	固 定 負 債	7,092,292,481
有形固定資産	31,162,402,122	企 業 債	5,939,550,829
土 地	2,956,972,387	引 当 金	1,152,741,652
建 物	702,762,984	その他固定負債	0
構 築 物	23,561,750,372	流 動 負 債	985,766,375
機 械 及 び 装 置	3,458,828,075	企 業 債	358,446,402
車 両 運 搬 具	2,119,967	未 払 金	237,520,975
工 具 器 具 及 び 備 品	21,449,164	前 受 金	24,923,761
建 設 仮 勘 定	458,519,173	その他流動負債	364,875,237
無形固定資産	97,763,270	繰 延 収 益	5,900,961,554
施 設 利 用 権	97,763,270	長 期 前 受 金	5,900,961,554
投資その他の資産	3,546,238,440	資 本 金	18,441,704,014
投 資 有 価 証 券	0	資 本 金	18,441,704,014
出 資 金	3,000,000	剰 余 金	6,301,932,843
そ の 他 投 資	3,543,238,440	資 本 剰 余 金	1,496,288,100
流 動 資 産	3,916,253,435	利 益 剰 余 金	4,805,644,743
現 金 ・ 預 金	2,714,456,725		
未 収 金	495,791,656		
貸 倒 引 当 金	△ 2,500,000		
有 価 証 券	0		
貯 蔵 品	34,783,754		
前 払 費 用	0		
前 払 金	486,657,468		
その他流動資産	187,063,832		
計	38,722,657,267	計	38,722,657,267

3 令和4年度上半期の事業の概要

令和4年度上半期の業務状況は、前年度同期と比べて給水人口で505人増加の304,544人、給水戸数では1,220戸増加の145,855戸となっています。また、配水量は228千 m^3 （1.4%）増加の16,183千 m^3 となり、有収水量は109千 m^3 （0.7%）減少の15,554千 m^3 となっています。

次に経営面では、給水収益で10,906,720円（0.4%）、施設分担金など雑収益で10,204,717円（9.9%）それぞれ減少したため、事業収益全体で19,678,105円（0.7%）の減少となりました。

一方、営業外費用では支払利息及び企業債取扱諸費で7,876,701円（11.0%）減少したものの、営業費用では、原水及び浄水費で67,998,163円（6.4%）、配水及び給水費で30,680,399円（9.1%）それぞれ増加したことなどにより127,610,322円（7.9%）増加したため、事業費用全体で118,770,611円（7.1%）増加し、当期純利益は1,137,864,520円（消費税等込み）で、前年度より138,448,716円（10.8%）減少しました。

建設改良面では、水の安定供給を図るため、浄配水施設の整備・改修、老朽管の布設替工事など、必要となる施設の充実化に鋭意努めました。

以上のように、本年度上半期は、収入が減少し費用が増加したため、当期純利益は前年度を下回る状況となりました。

令和3年度－令和4年度上半期実績比較

区 分	令和3年度上半期	令和4年度上半期	比 較
給 水 人 口	304,039 人	304,544 人	505 人
給 水 戸 数	144,635 戸	145,855 戸	1,220 戸
普 及 率	99.993 %	99.993 %	0 %
配 水 量	15,955 千m ³	16,183 千m ³	228 千m ³
有 収 水 量	15,663 千m ³	15,554 千m ³	△109 千m ³
上半期増加給水人口	4,437 人	456 人	△3,981 人
上半期増加給水戸数	914 戸	760 戸	△154 戸